

第3回 定数・別ファイル読み込み・フォーム処理①

課題3 - 1

★第1段階（ファイル名：kadai03_1.php）

配布した kadai03_1.php において、「学科」と「コース」を表示してください。

※HTML の復習も兼ねています。

※学科とコースのプルダウンは連動していなくて OK です。

（選択した学科によって表示されるコースが変更される必要はない）

■「学科」「コース」一覧

学科	コース
高度情報処理研究	IT 開発エキスパート
マルチメディア研究	IT 開発研究 Web デザイン
マルチメディア	システムエンジニア

下図赤枠部分のプルダウンリストに配列の項目がリスト表示され、選択できること。

また、各リストの上から順番に value には数値を設定すること。

サーバーサイドスクリプト演習 1

form送信（GET）の入力画面

学科

高度情報処理研究 ▾

コース

IT開発エキスパート（4名） ▾

備考

名前 ※必須

ECC 太郎

フリガナ ※必須

イーシーシー タロウ

入力内容の確認

★第2段階（ファイル名：kadai03_1.php）

「入力内容の確認」ボタン押下時、GET 形式にて kadai03_2.php にデータが送信できるようにしてください。

課題3－2

★第1段階（ファイル名：kadai03_2.php）

課題3－1で送信したGET データを受け取り、それぞれ変数に格納してください。

ここでは、エラーチェックなどはなくて構いません。

※実際に運営するシステムでは様々なUI 設計や入力チェックなどは必要。

★第2段階（ファイル名：kadai03_2.php）

先ほど作成した各変数の値を、画面表示してください。既に設定されているHTML に埋め込むこと。

■実行結果（kadai03_1 で入力例）

サーバーサイドスクリプト演習1

form送信（GET）の入力画面

学科	コース	備考
マルチメディア研究 ▼	Webデザイン（3年制） ▼	さしすせそ
名前 ※必須 あいうえお		
フリガナ ※必須 かきくけこ		

入力内容の確認

↓

■実行結果（kadai03_2 で表示）

「学科」「コース」には、**ドロップダウンで選択した項目の value が表示される**こと。value から項目名を表示する処理はPOST データ処理の際に行いますので、このファイル内では value の数値表示と

してください。

サーバーサイドスクリプト演習 1

form送信（GET）の結果画面

学科	コース	備考
<input type="text" value="2"/>	<input type="text" value="2"/>	<input type="text" value="さしすせそ"/>
名前		
<input type="text" value="あいうえお"/>		
フリガナ	<input type="text" value="かきくけこ"/>	

戻る送信

GET でデータを送信した際の URL を確認してください。

「<http://localhost/>フォルダ名/ファイル名?パラメータ名 1=値 1&パラメータ名 2=値 2」というように URL の末尾に GET で送信したデータが追加されていれば OK。

課題 3 – 3 Extra 問題

★第 3 段階（ファイル名：kadai03_1.php）

kadai03_1.php の「学科」「コース」のプルダウン表示において、kadai03_resource.php ファイルの配列データを使用するように改修してください。

※「学科」は何年制かも表示すること。（各該当年数も配列データにあります）

※書き換えたら、kadai03_2.php にデータを送信し、実行結果が保たれていることを確認すること。

（コードを変更したことにより、エラーが発生することのないように）

■改修後 kadai03_1 入力画面

※配列データを使用した部分のみ抜粋。

学科	コース
<input type="text" value="高度情報処理研究（4年制）"/>	<input type="text" value="IT開発エキスパート"/>